



CONTENTS ●残り期間わずか「木材利用ポイント」…p.1 ●平成26年度第2四半期需要予測…p.2 ●トップ対談…p.3 ●ソーラーデカロンに挑戦(第三弾)「住まい方・暮らし方コーナー」みどころ…p.4
●Bulls 省エネ特集：断熱・遮熱商品群…p.5 ●ハウス・デポ・ジャパン / ハウス・デポ・パートナーズ / ブルズ木材会会員情報…p.7

●Bulls 新商品 ●豆辞典
●地域活性化隊 ●合板天気図

残り期間わずか 木材利用ポイント事業



地域材の活用により、森林の適正な整備・保全、地球温暖化防止、地域経済の振興に資することを目的とする木材利用ポイント事業。平成25年度補正予算によって消費税率の引上げによる住宅の需要減対策として期間延長されました。また対象地域材の追加によって木材利用ポイントが使いやすくなっています。今回延長された期間の期日が間近に迫っています。木材利用ポイントのメリットを活用するなら今がチャンスです。

Point1

使いやすさ UP! 木材利用ポイント

対象地域材の樹種追加により、対象となる住宅・製品が拡がりました。
対象地域材・対象工法を確認しましょう。

●対象地域材

スギ ヒノキ カラマツ トドマツ アカマツ クロマツ
リュウキュウマツ アスナロ ベイマツ(米国産)
オウシュウトウヒ(オーストリア産、スウェーデン産)
オウシュウアカマツ(スウェーデン産)
ラジアータパイン(ニュージーランド産)
※対象地域材によって対象工事期間が異なります。

●対象工法

木造軸組工法 枠組壁工法 丸太組構法 木質プレハブ工法
※都道府県ごとに対象地域材と対象工法が異なります。
→詳細は、木材利用ポイント事務局のホームページにて

Point3

その他の事業との併用

●地域型住宅ブランド化事業との併用

併用例：最大160万円相当の住宅取得時の負担軽減が可能
認定長期優良住宅の建築 → 地域型住宅ブランド化事業の補助金100万円
木造住宅の新築 → 木材利用ポイント 30万円
内装・外装木質化工事 → 木材利用ポイント 最大30万円

●各地方自治体による独自の補助との併用

各地で行われている独自の補助を活用するとメリットがあります
詳しい内容は各地方自治体ごとの補助制度を要確認!

第32回ジャパン建材フェア(通算74回)

8月22日(金)・23日(土)

東京ビッグサイト東展示棟 1・2・3ホールで開催

テーマは“健康・省エネ”快適な住環境の提案

地域材を活用した「木造住宅の新築」、
「内装・外装の木質化」、「木材製品等の
購入」の際に木材利用ポイントを付与
し、木質化工事への即時交換や地域の
農林水産品等と交換できる制度です。



Point2

対象期間

●対象工事期間

平成25年4月1日～平成26年9月30日まで

※新規外壁材については平成25年4月1日～平成26年3月31日

※天井については平成26年4月1日～平成26年9月30日

※対象地域材、対象工法によって対象工事期間が異なります。

※対象工事期間内でも発行可能な木材利用ポイントの上限に達した時点で発行を終了

●発行対象期間

平成25年7月1日～平成27年1月31日(当日消印有効)

※新規外壁材を使用した外装木質化工事は、平成26年7月31日まで(当日消印有効)

※発行対象期間内でも発行可能な木材利用ポイントの上限に達した時点で発行を終了

もらえるポイント数

- ① 木造住宅の新築 (主要構造材、間柱、構造用合板)
→ 一律30万ポイント/棟(特定被災区域は50万ポイント)
- ② 内装・外装の木質化 (床、内壁、外壁、天井)
→ 施工面積による(上限30万ポイント)
- ③ 木材製品等の購入
→ 木材製品ごとの発行ポイントが異なります。



ポイントの即時交換 check!

得たポイント数の50%を即時交換に利用できます。
即時交換では、木製の扉やウッドデッキ等の設置工事に利用できます。

JK情報センター

平成 26 年度第 2 四半期（7 月～9 月）見通し

工務店様・販売店様での需要予測

平成 26 年度第 2 四半期（7 月～9 月）に向けての需要予測がまとまった。ご承知の通り 4 月より消費税が 8% となった。駆け込み需要や職人不足・資材の納入遅れによる工期ずれ込みの現場もひと段落し、増税が景況感にどのような影響を与えるのか気懸かりだ。また、国土交通省が発表した平成 25 年の新設住宅着工戸数は 98 万 25 戸と前年比 111% となったが、今年に入ってから単月ベースでは、1 月 112.3%、2 月 101.0%、3 月 97.1%、4 月 96.7% と増税の反動減が如実に表れている。

さて、あらためて需要予測を見ると 2 年ぶりに減少に転じた前回値（平成 26 年 4 月～6 月）より更に大きく減少となった。工務店段階では、49.4 ポイント低下の -38.3 ポイント、販売店段階では 47.5 ポイント低下の -33.7 ポイントと驚愕の下落幅のグラフになった。地域別で見ても、ほぼ全域で減少傾向となり近畿エリア・四国エリアだけがかりうじて前年並み回答が過半数を占めた。たしかに増税による影響も大きい、想像以上の消極的な消費者マインドも影響してはいないだろうか。依然として低水準を維持する住宅ローン金利、今年度も継続する住宅取得に係る補正予算、減税措置と我々住宅業界を取り巻く環境は決して悪くはない。次回の平成 26 年度第 3 四半期の需要予測の結果は、より注目すべきものとなってくるのではないだろうか。

主要メーカー様による販売予測

主要メーカーによる販売予測にも今回大きな変化が見られた。合板・木質建材メーカーは減少回答が過半数となり、窯業・断熱メーカーはこれまでの増加予測と減少予測とが逆転した。リフォーム市場への取組に積極的な住設機器メーカーにおいても減少回答はかりうじて前回値並みとなったが、増加回答と前年並回答がほぼ同数となり頭打ち感は否めない。ここでも消費税増税の影響は大きいと言え、中でも合板を中心とした素材系メーカーの大きなマイナス予測はこの先どこまで続くのか注目したい。

	増加予測	前年並予測	減少予測
合板	9.8%	39.4%	50.8%
木質建材	13.7%	28.4%	57.9%
窯業・断熱	24.9%	34.8%	40.3%
住設機器	38.9%	36.1%	25.0%

リフォームの現状

工務店における月のリフォームの仕事量も若干の減少傾向にある。だが、かつてはマンションリフォーム需要の旺盛な大都市圏と地方圏との間にあった格差も減ってきたのではない。物件単価もわずかずつではあるが高価格帯への移行が見て取れる。普及が進みこなれた価格帯となった太陽光発電設置や蓄電池導入補助金事業、長期優良住宅化リフォーム補助金事業、リフォーム減税、高性能建材導入への補助金事業等、リフォーム環境は益々の充実を見せている。少子高齢化が進む中、バリアフリー改修や在宅介護向けのリフォーム物件も増える事だろう。金融機関もリフォームローンの充実を図る現状を鑑みると今後には期待感をもって臨みたい。

調査の目的

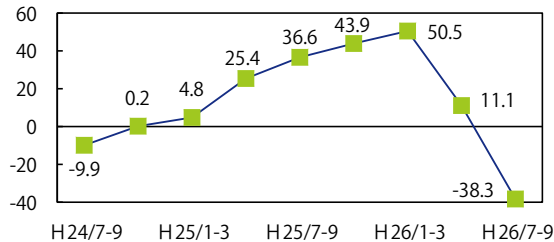
この調査は、ジャパン建材協のお取引先における販売動向及び、景況判断を把握し、今後の適切な販売方針に資することを目的として実施しました。

調査の時期と方法

この調査は平成 26 年 5 月中旬から下旬までを調査時点として、お取引先 3000 社に面接調査を行い回収したものを一括集計したものです。
※通商株式会社、株式会社ミトモク、物林株式会社にも調査依頼をしております。

●工務店様での景気動向の推移

過去 2 年間の仕事量の見通しをポイントで表したグラフ。



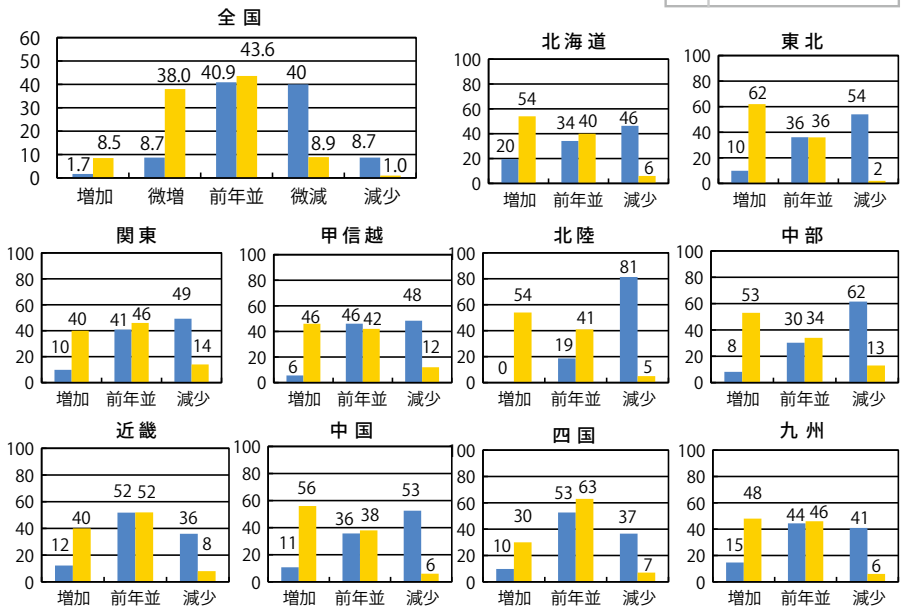
●工務店様での需要予測

「増加」「微増」「前年並」「微減」「減少」の中からお選び頂き、総回答数よりそれぞれの割合を算出致しました。単位は、「%」となります。

全国 回答数 2,790

有効回答数			
北海道	123	中部	208
東北	324	近畿	328
関東	1,015	中国	177
甲信越	215	四国	82
北陸	59	九州	259

平成 26 年度 第 2 四半期
平成 25 年度 第 2 四半期



●最近の売れ筋商品
(全国)

キッチン	
1 位	ラクエラ
2 位	アミィ
3 位	クリンレディ

ユニットバス	
1 位	サザナ
2 位	キレイユ
3 位	ユアシス

フローア	
1 位	N クラレス
2 位	フォレストピア
3 位	ダイヤモンドフローア

外装材	
1 位	モエンエクセラード
2 位	モエン M 14・W 14
3 位	エクセラージュ・セラディール

造作材	
1 位	R III シリーズ
2 位	アトリア
3 位	リビエ

Bulls	
1 位	エコブルズケイカル
2 位	接着剤
3 位	キッチンパネル

暮らし方から考える

居ながらゾーン断熱

住みなれた家を断熱改修して、
寒さ・暑さに悩まされない健康で生き生きした生活を。

引越し不要

ネオマ断熱ボード

内装断熱リフォーム専用 高性能断熱ボード

高い断熱性
長期断熱性能
安全性(難燃性)
環境性能

健康を守る断熱材へ。

NEOMA[®]
ネオマフォーム

※「居ながらゾーン断熱」とは、
日常生活で使用する、居間や台所、寝室、水回りとそれらを結ぶ廊下を生活ゾーンとして、ネオマ断熱ボードで断熱する工法です。全体断熱と比較しても簡単な工事で済みます。
お住まいの状況により工事内容が異なる場合がございます。詳しくはお問合せください。

旭化成建材株式会社 本 社 TEL 03-3296-3530 千代田区神田神保町 1-105 〈神保町三井ビルディング〉

CORONA

かしこく快適、
コロナが実現する
スマートな給湯ライフ。

スマートナビリモコン 採用で、もっとエコに。

スマートライフへHEMSに対応。

コロナエコキュートは、スマートグリッドを構成する要素の一つである「HEMS」のネットワークにつなぐことができるこれからの給湯機です。 ※インターホンリモコンが対応します。

台所リモコン 浴室リモコン

プレミアムエコキュート

CHP-HXE37AX2・CHP-HXE46AX2

株式会社 **コロナ**

http://www.corona.co.jp/ 本 社 / 〒955-8510 新潟県三条市東新保7-7 TEL0256(32)2111(代)

大建工業 株式会社



代表取締役社長

億田 正則 様

おくだ まさのり

【プロフィール】
1950 (昭和 25) 年 滋賀県彦根市に生まれる。
1974 (昭和 49) 年 関西学院大学商学部卒、
大建工業株式会社入社
2007 (平成 19) 年 執行役員
東部住建営業統轄部長
2008 (平成 20) 年 取締役兼上席執行役員
住建営業統轄部長兼
東部営業統轄部長
2009 (平成 21) 年 取締役兼常務執行役員
住建営業統轄部長就任後、
営業本部長、新規開発営業部長、東京本部長を歴任。
2012 (平成 24) 年 取締役兼専務執行役員
2013 (平成 25) 年 専務取締役 (代表取締役) 兼専務執行役員
2014 (平成 26) 年 代表取締役社長兼執行役員社長に就任。

【会社概要】 2014 年 3 月末現在
会社設立 1945 (昭和 20) 年
本 店 富山県南砺市井波 1 番地 1
本社大阪事務所 大阪府大阪市北区堂島 1-6-20
東京事務所 東京都千代田区外神田 3-12-8
資 本 金 131 億 5,003 万 9,080 円
年 商 1,803 億 9,200 万円 (連結)
従業員数 連結 3,141 名、単独 1,208 名

トップ対談

人と空間・環境の調和をテーマに地球にやさしい、人にやさしい企業活動を実践しています。

小川 平素は大変お世話になっております。

大建工業様はジャパン建材の仕入メーカー様の中で取扱高№ 1、億田社長様が今年 4 月に就任された旬の今、ぜひ今後の方針、取組み等について、お話を聞かせていただければと思います。

億田 社長就任のタイミングでの対談は確かに旬ですが、私は昭和 25 年生まれの寅、64 歳なので私自身には旬という言葉は当てはまらないかもしれませんね。今回は販売店の皆様到大建工業の方向性を直接お伝えできる機会をいただきありがとうございます。

私は、小川社長が以前いらっしゃった伊藤忠商事の創業者・伊藤忠兵衛さんと同じ滋賀県出身です。

小川 億田社長様は「近江商人」の血を受け継いでいらっしゃるということですね。

億田 そうですね。ですから私も、近江商人の哲学「三方よし」すなわち「売手よし、買手よし、世間よし」の精神を企業の社会的責任と位置づけています。

入社以来、営業一筋 40 年。多くのことを人から学び、仕事から学びました。この経験を生かして会社とお客様、そして業界に貢献したいと思っています。

自分から言うのも何ですが、私の趣味は料理。休みの日はグラス片手に行きつけのおばんざい屋さんで教わった料理を作るのが一番の楽しみです。

小川 これは意外な事実ですね。ジャパン建材会などを通して億田社長様をよくご存知の販売店様も沢山いらっしゃいますが、料理が趣味と聞いて、私も含めて一段と親しみを感じる方も多いと思います。

意欲的な素材づくり&二次製品開発

小川 大建工業様の歴史についてお聞かせ下さい。

億田 今から 69 年前の 1945 (昭和 20) 年、大建産業(株)の林業部が分離・独立して誕生した大建木材工業(株)が当社の前身です。終戦直後の荒廃と混乱の中、復興資材として木材・製材品を生産し、日本の社会や国民の生活の再建に役立ちたいという志のもと、各種木製品と床材を製造したのが事業の始まりです。ちなみに大建産業(株)という会社は、1944 (昭和 19) 年に伊藤忠商事、丸紅商店、呉羽紡績 (現在の東洋紡) などが母体となって出来た会社です。当時の社長である 2 代目伊藤忠兵衛氏が大いなる建設を意図し「大建」と命名しました。当社は、その大建産業(株)から最も早く独立し、「大建」の名称を引き継いだ唯一の会社であり、伊藤忠商事、丸紅、東洋紡と歴史を共有する同根の会社です。

またエコ素材の原点は、1958 (昭和 33) 年、貴重な木材資源を最大限利用するため、未利用間伐材や製材端材をチップ化し原料とした木質繊維板 (インシュレーションボード) の生産を岡山工場で開始したのが始まります。その後も、木質資源・未利用資源の有効活用を図るため、製鉄時の副産物であるスラグを活用したロックウール吸音板『ダイロートン』や、製材端材を原料とする中密度繊維板 (MDF)、シラス (火山灰) を活用した『ダイライト』など、数々のエコ素材を生み出してきました。

小川 ジャパン建材にとって「合板は米の飯」ですが、大建工業様にとっては「エコ素材が礎」ですね。現在の売上全体に占めるエコ素材の割合はどのくらいですか。

億田 エコ素材を製造しているのは国内 2 社と海外 3 社で、畳表やエコ台板などを含めたエコ事業の売上は売上全体の約 3 割です。皆様のご支援により市場でのシェアは、インシュレーションボードで約 90%、MDF で約 40% となっており、建材についても、床材で約 25%、室内ドアで約 15% と、いずれもトップシェアをいただいています。

住まいの機能を高める需要へ

億田 本年度上半期はいかがですか。

小川 今年 4 月、5 月、6 月をここ数年と比較すると良い数字ではありますが、前年を上回るのは厳しい状況です。売上も運動しますが、秋需のピークに向かう前の静けさ、そういう考え方で良いのではないかと思います。むしろ今は、先々を考えて職人不足の解消、施工体制の準備を進めていくことが大事ではないかという気がします。

億田 当社も前年と比較すると厳しい状況ではありますが、ジャパン建材様同様、過去の数字と比較すると上がっている状況です。住宅ローン減税の拡充、長期金利は 0.5% 台後半の低水準、贈与税の非課税措置も今年年末までですよね。

小川 【フラット 35】の固定金利も 1.73% の最低水準です。

億田 住宅を取得するには今が一番良い時であると思うのですが、消費税 UP 前に需要を先食いしてしまったということでしょうか。この先をどう見ていらっしゃいますか。

小川 強気ですよ、年初にもお話ししましたが、去年の新設住宅着工戸数は暦年で 98 万戸、今年は暦年 90 万戸をベースとして、昨年実績 + 2% を社内目標に掲げています。



億田 今後のターゲットを分譲系に流れる一次取得層にするか、建替えやリフォーム需要層にするか、どちらに主眼を置くかが重要だと思いますが、前者の先々については「？」ですね。

小川 それは私たちが全く同じ見方です。おそろく建替えやリフォームを考えている層は、消費税 UP 前の駆け込みには乗らない、消費税 UP によるコスト増は厭わない富裕層に近い方たちで、今はじっくり模様眺めの状況にあるのではないかと、そんな感じがします。

億田 私も、そう思います。そろそろ定年を迎えようとする方々にお話を伺うと、「これからリフォームを考えているので、あちこちのショールームを見てきた」、「今は単身赴任だが定年後は夫婦だけの生活に戻ることになるので、昔好きだったギターが弾ける防音室が欲しい、好きな時に映画を見られる自分だけの隠れ部屋が欲しい」という希望を持たれています。このような方々は潤沢な資金を持っており、近い将来リフォームや建替えを具体的に考えている方々です。今後は住まいへのこだわりや機能を高めるリフォーム需要がどんどん高まると思います。

小川 おっしゃる通りだと思います。団塊世代の方が全て 65 歳になる 2015 年が、一つのターニングポイントだと思います。こうした方々が、「第二の人生をどうやって過ごそうか」と考えた時に、リフォームするのか、あるいは、お孫さんまできて三世代で住むのか。さらに、今は一人で暮らせる親世代の面倒をいずれは看られるように二世帯住宅を建てるケースもあると思います。そこに対して「住まい方」を積極的に提案していかねければいけない、またそうすることによってリフォーム需要も喚起できると思います。

億田 当社は、ショールームなどを通じて消費者との接点を強化しています。それは変化する消費者のニーズをしっかりと掴み、それに応えられる新製品を開発・提案するというメーカーの役割と建材メーカーのリーディングカンパニーとして責務を果たしていきたいと考えているからです。

小川 『日本の樹シリーズ』『WPC』『ワンラブフ

ロア』も特色ある製品ですが、絶え間ない製品開発には消費者の声に耳を傾け、ご要望に応えていく徹底した現場主義が貫かれているのですね。

億田 6 月に新製品として、内装材の新シリーズ『ハビア プレミア』『ハビア ベイシス』、カスタマイズ可能な内部収納『リラクロ』、業界初の開閉機構で介護する人・介護される人の両方に優しいトイレドア『ひきドア』、モダンな空間に調和する規格畳『ZIPANG こち和座』、高い耐震性を発揮するクロス下地耐力面材『ダイライト MU』を発売しました。

畳について少し申し上げますと、住宅では和室の減少で需要は減っていますが、商業施設や宿泊施設などでは逆に需要が増えています。関係者に話を聞くと、畳に布団を敷いて寝るという日本古来のスタイルが、海外からの旅行者の間で「クールジャパン」として大変評判になっているようです。2020 年の東京オリンピックに向け様々な需要が見込まれますが、“日本の文化”“日本らしさ”“クールジャパン”と言ったテーマが需要獲得の一つの切り口になると考えています。

「耐震リフォーム」を切口に！

億田 国交省の 2008 年のデータによると、ストック住宅 5,800 万戸の内、耐震性が不十分な、いわゆる既存不適合住宅はおおよそ 1,000 万戸とされています。こうした住宅は、省エネ、健康、安全、高齢者の生活のしやすさなどの点で多くの問題を抱えていると考えられます。

このような住宅に対する当社のリフォーム戦略は大きく 2 つあります。1 つは TDY で昨年 12 月に発表しました「備えるリモデル」です。「備えるリモデル」とは、現在の住まいの困りごとを解決するだけでなく、将来の身体や環境の変化まで考慮に入れ、いつまでも快適に楽しく暮らし続けるために行うリフォームの提案です。もう 1 つは、政府が進める国土強靱化政策に合致する住宅の「耐震改修」です。この耐震改修については当社が長年取組んできた技術が最も活かせる分野であり、リフォームの大きな武器になるものと考えています。

小川 このトップ対談でもリフォームが話題になるたび、私もそのことをお話ししています。現状、ホームセンターや家電量販店など多種多様な業界がリフォームに参入し群雄割拠の状況です。私たち木建ルートは、ほぼ後発という形でリフォーム受注に入っていくわけです。

そこで何を切口にするかということ、ここはやはり木工事、特に耐震改修と断熱改修だと思います。そこからインフィルも全てリフォームできるのは木建ルートの販売店様、工務店様です。

億田 住宅の耐震化のために、国から補助金を出しましょう、地方自治体も支援を考えましょう、という方向性が出されていますので、「自己負担はこのくらいですきですよ」という部分を分かり易く発信する必要があります。

もちろん、当社の製品で耐震リフォームに取り組んでもらえるのが理想ですが、安心して住める家にするためにはどうすればいいのかを、消費者目線と考え、業界全体として提案していくことが大切だと思います。

小川 ただ、木工事を強みにするには、大工さんが壁の内部を見て、これはこういうふうになっている、だからこういうふうに補強する必要がある、と判断できることが受注の鍵になると思います。

億田 お医者さんと同じで、まず「診断力」が必要です。

小川 ならば、私たちはどうすれば良いか。高齢化は進んでいるかもしれませんが、腕の立つ大工さんは、地元にいるはずです。その技術をしっかりと生かして次なるリフォームと一緒にやっていきたいと思います、という取り組みを始める

ことが私たち木建ルートの社会的使命ではないかと思います。そこができていけば、私たちが取り組むべきリフォームへの道筋に一縷の光明が見えてくるのではないかと考えています。

億田 住宅の診断ができるのは木工事のできる大工さんです。小川社長の言われるように技術を生かせる絶好のチャンスです。

小川 まさに大建工業様の目指す方向性と、私たちの進むべき方向性は合致しています。

億田 まず「診断」をする。その結果、どのようなリフォームが考えられるか、建て替えた場合との費用対効果はどうかなど、消費者に納得してもらえる説明力・提案力が大事だと思います。

小川 そのですね。実は、設備のリフォームから始めて躯体のリフォームに取り組んでいける『リフォーム DEPOT』ブランドをジャパン建材で立ち上げました。これを大事に育てていってハウス・デポ加盟店様が BtoC でワンストップサービスに取り組めるプランをハウス・デポ事業に加えていきたいと考えています。

億田 先日、知人がリフォームしたので、どこに頼んだのか聞いてみると、大手不動産関連のリフォーム会社様でした。何故？と聞くと「安心して頼めそうだったから」ということでした。

当社が木建ルートの皆様と一緒に取り組んでいきたいと思っているのは、「耐震リフォームならこのマークがあるところに頼めば大丈夫」といった消費者に安心感を持ってもらえるリフォームの「入り口作り」です。

小川 そういう意味では、今、私たちがお付合いらせていただいている販売店様は資力確保をされ、地縁・血縁で地元での信用力もあります。ホームページといったアンテナもあり、営業のできる能力のある方もいらっしゃいます。実際に BtoC のインターフェースになり、腕の良い大工さんたちを束ねていらっしゃる方たちは、業績を大きく伸ばしていらっしゃいます。

億田 自分が消費者の立場になった時にどう思うのか、消費者目線こそビジネスの原点だと思います。

非住宅分野への取組みを促進

小川 リフォームの他に、力を入れたいとお考えの分野はありますか。

億田 JK ホールディングスの青木社長も仰っている「非住宅分野」の開拓を進め、売上全体に占める割合を現在の約 12% から 25% ～ 30% まで引き上げたいと考えています。

過去、建築基準法改正やリーマンショックによる新設住宅着工戸数の減少によって皆さん例外なく打撃を受けました。今後の人口減少や世帯数減少といった構造的問題も含め先々何が起きるかわからない時ですから、住宅以外の分野で受注を拡げたいと考えています。

非住宅分野を開拓する上では施工力も重要となりますが、当社には非住宅工事を手掛けるダイケンエンジニアリングというグループ会社があります。先日、日本一の高層ビルとして全面オープンした『あべのハルカス』の内装工事はほぼ全てダイケンエンジニアリング 1 社で担当させていただきました。2020 年の東京オリンピック・パラリンピックに向け、非住宅物件の建設やリノベーション需要の拡大が見込まれます。また、日本各地で神社仏閣の大改修が始まるとの話もあります。「WPC えんこう」や「畳」など、当社ならではの製品で層層を取りこぼさないよう、「部門間の連携を一度密にせよ！」と発破をかけているところです。

小川 非住宅分野の開拓においても、製品の特長やそれぞれの会社が担う役割をしっかりと把握して販売店様・工務店様にお伝えしていきたいと思っています。

本日はトップ対談にご登場いただきましてありがとうございます。

ソーラー・デカスロンに挑戦 (第三弾)

ソーラー・デカスロンとは世界の大学が太陽光住宅の技術や性能など 10 項目の得点を争う、欧米では一般的な国際競技と位置づけられ、学生が主体となって設計、施工、プレゼンなどを行います。これまでアメリカ・スペイン・中国で開催され、今年はフランスで開催されます。世界各国から集められた太陽光住宅を実際に建設し、国際審査団、専門家や一般市民など 20 万人以上に披露します。国の威信をかけた技術競争として欧米では認知されていますが、まだ日本では十分ではありません。しかし、2012 年より日本から唯一千葉大学が出場しており、2014 年も挑戦します。今大会よりジャパン建材を中心に、グループの総力を上げて千葉大学の取組みをサポートしております。国内で主要部分は、建築しました。そして 14 フィートコンテナ (延べ 15 本) にバンニングし、フランスへ持ち込む一大プロジェクトです。ヴェルサイユ宮殿に隣接する建設サイトに 6 月 16 日いよいよ着工しました。ジャパン建材は、4 つの職人チームを編成 (躯体・内装・電気・設備) しフランスに派遣、約 10 日間に渡る過酷な工事がスタートしました。

ソーラー・デカスロンの歴史

- 2002 年にアメリカ・エネルギー省によって組織
- 以下の目標と目的を達成するために創設
 - ① 太陽光利用の技術革新：自然エネルギーの効率利用
 - ② 再生可能エネルギーの披露：再生エネルギーの購買意欲拡大
 - ③ 消費者の教育：高効率機器への買替促進
 - ④ 一つの場所に集める：一つの場所を実証し、皆で学ぶ
 - ⑤ 教育：世界の学生に実践的な経験を与える

①全出場大学が集まった直前イベントの様子

着工直前に大会事務局から細かい指示と出場チームの紹介が行われました。先月建設サイトを訪れた際は、まだ造成された状態でしたがイベントホールや売店、事務局などが設けられ着々と準備が進んでいました。



②毎朝のミーティング

非常に厳しいレギュレーションのため、作業服・作業時間・工程など常にチェックされています。また、昨日までの作業状況などの確認を行い、一日の工程を見直し、作業スタッフの割当を変更する重要なミーティングとなります。



ミーティング風景

③着工から 5 日目 (外観・内観)

初日からトラブル続きで工程は決して順調ではありません。高い断熱性と気密性が重要な設計の為、短い工期の中でも繊細な作業が求められます。しかし、学生と職人が一致団結し、竣工に向けて昼夜問わず取り組んでいます。



施工 5 日目外観



施工 5 日目内観

お問合せ窓口：営業推進部 吉川 TEL03-5534-3712

第32回ジャパン建材フェアにも登場!!
ジャパン建材独自企画

「住まい方・暮らし方コーナー」

住まいを通じてこころとからだの健康を



「住まい方・暮らし方コーナー」とは、一人ひとりが思い描く理想の住まいと夢の暮らしについて、考えていただく場です。特に、多くの人が関心を寄せている「健康」は、夢の暮らしを考えるうえで、大切な要素の一つです。

そこで「住まい方・暮らし方コーナー」では、エンドユーザーが持っている健康の悩みや思いに、家づくりに携わる皆さまがしっかりと応えられるよう、必要なモノ (商品) とコト (情報) を合わせてご紹介いたします。

みどころ①

映像でわかりやすくご紹介します!

「住まい方・暮らし方とは何か?」「夢の暮らしとは何か?」家づくりにおいて、大切にしなければならない考え方やコンセプトを、コーナー入口の大型スクリーンで分かりやすくお届けします。

みどころ②

夢の暮らしをシーン別展示でご提案します!

「どんな家に住むか」から「どんな暮らしをするか」に変化しつつあるエンドユーザーのニーズに合わせて、従来のモノ (商品) に新しくコト (情報) をプラスしたご提案をシーン別に展示します。

ご存知ですか?

国土交通省補助事業

CPD 認定講習会「住宅省エネルギー技術講習会」

国土交通省は、住宅省エネルギー化を推進するための体制強化事業「住宅省エネ化推進体制強化事業」を推進している。その一環として全国 47 都道府県で開催されているのが、木造住宅・木造建築物の性能および生産性向上等のための国土交通省補助事業「住宅省エネルギー技術講習会」。

受講対象者：地域の木造住宅生産を担う大工技術者や、断熱施工技術者、設計者

受講料：1,000 円 (別途、修了証発行手数料)

講習期間：1 日

講習内容：

●テキスト講習

1 章 これからの住まい 2 章 住宅の断熱設計

3 章 充填断熱施工、外張断熱施工 4 章 住宅の断熱リフォーム

5 章 住まい手に向けて 別冊 省エネ基準と関連制度の解説

●断熱施工 DVD 放映

●断熱施工カットモデル解説

●講習内容の理解度の修了考査

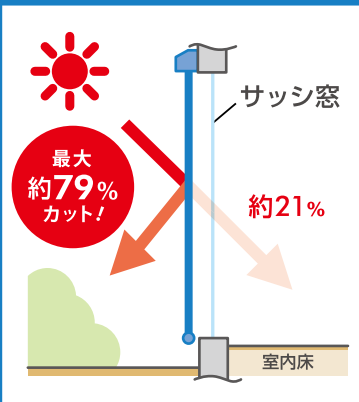
●考査問題解説

※技術講習会についての詳細・お問合せは：[<http://shoene.org/about/>]

豆事典

Bulls サングッド II

窓辺の強い日差しをカットして日陰をつくる
「外付けロールスクリーン」



※スクリーンの生地の種類により遮蔽率は異なります。

窓からの
日射熱を遮る

=

省エネ



日射熱を最大

79% CUT



ジャパン建材株式会社

〒136-8405

東京都江東区新木場 1-7-2 新木場タワー 11F

TEL : 03-5534-3716 FAX : 03-5534-3856

ストック型住宅に役立つ……断熱・遮熱のための Bulls 商品群

省エネ特集

住宅の省エネ性能は、家庭でのエネルギー消費を抑えて地球環境への負荷を減らすだけでなく、快適で安全に暮らせる住環境づくりになくてはならないもの。日本の住宅総数は約 6,000 万戸、うち戸建住宅が過半数。住宅エコポイント制度の導入で既存住宅の省エネ性能が改善されてきたものの、総住宅数の 4 割前後が十分な省エネ性能を満たしていないのが現状といわれています。ジャパン建材は、新築時から十分な省エネ性能をもつ住まいづくりと、既存住宅の省エネ性能向上に役立つ断熱・遮熱性能を発揮する商品を、Bulls 商品にもラインナップしています。

来たる 2014 年 8 月 22 日 (金)・23 日 (土) に開催する「第 32 回ジャパン建材フェア」に先立ってご紹介します。ストック型住宅づくりに、ぜひお役立てください!!



ホームマット NEO

**断熱性・防火性・防音性に優れたロックウール使用
「次世代省エネ基準」対応製品**

- ホームマット NEO の付属防湿フィルムは「次世代省エネ基準」で求められる JIS A6930 と同等の防湿性能を有する
- 耳幅が 30mm 以上なので防湿層の連続性が確保できる
- 屋根・天井のトレードオフに対応できる 90mm 厚・105mm 厚をご用意
- ホルムアルデヒド放散区分「F☆☆☆☆」に適合
- JIS A9521「住宅用人工造鉱物繊維断熱材」適合製品



Bulls カタログ Vol.7 105 ページ



エコルーフィング (遮熱タイプ)

**遮熱性をもたせたアスファルト系ルーフィング
信頼×新機能「止水性」「遮熱効果」「タッカー留め」**

- 住宅瑕疵担保保険 設計施工基準対応
- 表面がエンボス状になっているので施工時も滑りにくく、太陽光の反射も分散
- 目にも優しい
- 高い遮熱性・防水性を備える
- 快適環境を実現する新しい屋根用防水シート



Bulls カタログ Vol.7 55 ページ



防湿・気密シート

**長期優良住宅に欠かせない
「次世代省エネルギー基準」を達成する高気密化・高断熱化を実現**

- 室内側からの湿気が壁体内に侵入するのを遮断し、結露による断熱材や木材の機能低下を防ぐ
- 高い気密性能で冷暖房効果を高め、省エネルギー化を促進
- ホルマリン等の揮発性有機化合物が室内に侵入するのを防ぐ
- 室内の空気の流れが把握でき、計画換気が可能になる
- 熱・紫外線・酸素による劣化に対し、抜群の耐久性がある



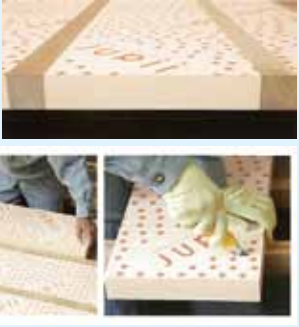
Bulls カタログ Vol.7 70 ページ



Jupii (ジュピー)

**床充填専用 フェノールフォーム
等級 4 にピッタリの床用断熱材**

- 長期優良住宅など、省エネルギー対策等級 4 の基準を満たすために最適な床充填専用断熱材
- 世界最高レベルの熱伝導率で高い断熱性を発揮
- 根太・大引の間にピッタリと充填できて、経年劣化が極めて少ない
- 安全性や環境にも配慮されている



Bulls カタログ Vol.7 104 ページ



ハニカム・サーモスクリーン

**ダブル・ハニカム (蜂の巣) 構造のスクリーンが
二重の空気層を作り、断熱効果を発揮**

- 断熱・省エネ効果を手軽に実現
- 美しく進化した新時代のスクリーン
- 蜂の巣構造のスクリーンが窓辺の熱の出入りを防ぐ
- 紫外線カット：大切な家具や床の日焼けを防ぐ
- お手入れ簡単：本体ごと丸洗いでできる



紫外線 (UV) カット
カット値
UV-A 波 90%
UV-B 波 99%
※ (財) 日本化学繊維検査協会 試験値

Bulls カタログ Vol.7 144 ページ

繊維系断熱材ではトップクラスの断熱性能で省エネ基準に対応 ホームマットシリーズ

ニチアス株式会社

【優れた断熱性、耐火・耐熱性、施工性 UP】

- 繊維系断熱材ではトップクラスの断熱性能であり、優れた断熱性能が求められる省エネ基準に対応。
- 住宅用断熱材の中でも優れた耐火・耐熱性があり、火災の際の延焼や類焼を抑え、有毒ガスの発生もない。
- 国土交通省の不燃材料（ホームマット 155mm 厚品は、現在不燃認定申請中）。
- 密度が 30 ～ 50kg/m³ と高く、遮音性・防音性に優れる。
- 水をはじき、水分を吸いにくいいため、壁体内結露などによる湿気の影響を受けにくい材料。
- 1 枚施工で天井の省エネ基準に対応できる 155mm 厚品や天井から床まで継ぎ足しなしで

施工できる長さ 2880mm 品をラインナップに加え、施工性もアップ。

●ホームマット

- 熱抵抗値 1.4 (m²・K/W) の 55mm 厚から熱抵抗値 4.0 (m²・K/W) の 155mm 厚まで幅広いラインナップがある。
- 6 面をポリエチレンフィルムで被覆し、施工時のチクチク感を解消している。

●ホームマット NEO

- 省エネ基準対応の防湿フィルムを製品本体に一体化させた省エネ基準対応製品。
- 耳幅を 30mm 以上とし、防湿層の連続性が確保できる。



- 製品厚みは熱抵抗値 2.4 (m²・K/W) の 90mm 厚と熱抵抗値 2.8 (m²・K/W) の 105mm 厚がある。

ナチュラルなテクスチャーとシャープな構成が現代の住宅にマッチする石積み柄

グラジエツトシリーズ 石壁グラジエツト

日新総合建材株式会社

深い陰影で存在感のあるエンボス柄と豊かな色調が格調高い住宅外観を演出。

重厚感のある天然石調、スタイリッシュなタイル調、カジュアルな焼き煉瓦調と、それぞれの風合いを追求した魅力溢れるカラーラインナップ。全面張りからアクセント張りまで幅広く使える。



●グラジエツトシリーズの特長

【グラジエツトクリーン機能】

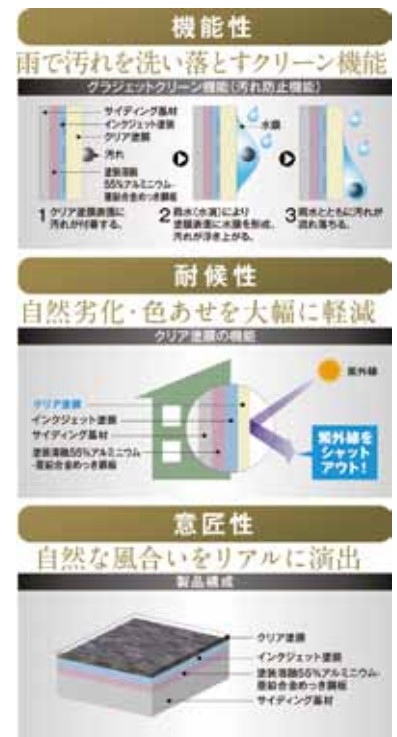
親水性の特殊クリア塗膜が、サイディング表面に付着した汚れを雨水によって洗い流し、美しい外観を永く保つ。

【特殊クリア塗装による優れた耐候性】

太陽の紫外線を大きくシャットアウト。サイディング表面の美しい色、質感が永い間保たれる。

【かつてない意匠性を実現】

高精細なインクジェット印刷技術と独自のエンボス加工技術により自然な風合いをリアルに演出する。



ハウス・デポ・ジャパンのリフォーム事業支援

ハウス・デポグループの事業の業績に貢献します！

住宅リフォーム 革新的見積・積算システム

お積さん for JHOP

・リフォームのプロのノウハウを集結！詳細見積りを素早く作成！
・対話式で拾い漏れをなくし、使いやすい操作性を実現！

リフォーム積算・見積ソフトの決定版！



お積さんにご興味のある、 ハウス・デポ協定工務店様は、 1ヶ月無料でお試し頂けます。

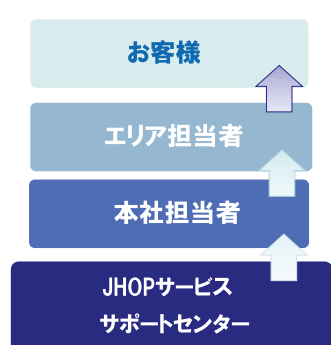
➢ お積さんにご興味のあるお客様は、本社の担当者がご紹介しします。

本社担当者

- 田中 美智雄
- 石嶋 潤一

ご紹介・サポート体制
右記ご参照→

お問合せ先
株式会社ハウス・デポ・ジャパン
TEL:03-5534-3811
FAX:03-5534-3819
Mail:hdjhp@housedepot.co.jp



ハウス・デポ・パートナーズは 工務店と家づくりを住宅ローンと各種保険で応援します。

最長35年 長期固定金利住宅ローン

ハウス・デポ 【フラット35】

ハウス・デポ【フラット35】 全期間固定金利で安心！

- 業界最低水準の金利で、最高8,000万円までご融資いたします。
- 保証料・保証人は不要です。
- ご返済口座は自由に選択できます。

ハウス・デポ【土地つなぎローン】 確実につないで安心！

- 土地購入金額を最大100%まで低金利でご融資いたします。
- 担保・保証料・保証人は不要です。

※フラット35の土地部分借入額が最大融資額となります。

お問合せ・お申込みは・・・



【三井物産・JKホールディングスグループ企業】
株式会社ハウス・デポ・パートナーズ
フリーダイヤル:0120-887-800
Mail:kikaku@housedepot-p.co.jp
担当:営業部 国本

登録番号 東京都知事(3)第30759号

ブルズ木材会 会 員 情 報

会員各社の製品情報、適材適所の
木材活用についてご紹介します。



会員紹介

株式会社 徳田銘木

〒638-0242
奈良県吉野郡黒滝村御吉野 12 番地
TEL：0747-62-2004
URL：http://www.tokudameiboku.jp

建築業界にて吉野材はブランドとして古くから認知されています。
また、銘木業界においても秋田杉、北山杉、吉野杉…と其々の特徴をとらえ使用されています。吉野と言えば、磨き丸太や絞り丸太と多々の方が認識していると思います。

磨き丸太：室町時代から使われていたと説もあります。床柱をはじめ、棟木、桁など多様に使用されています。

絞り丸太：現在の主流は人造絞り丸太であり、文字通り立木の成長過程にて棒状の型をあて、紐で固定して絞りを作ります。(棒で押えられた場所は成長過程でへこみ、押えられていない場所は成長するので凸凹が生まれます)
もともと、天然絞り丸太がありましたが1980年代までは入手が困難であり、良材では百万円単位の値を付ける物もありました。現在は林業家の努力で安定供給が可能になり、大幅なコストダウンもされています。(天然絞り丸太＝突然変異により表面に天然の絞りが出ている)

吉野にある丸太製造業者はピーク時 300 社ありましたが、現在は 20 社程度の事。
このなかでも、純粋に製造を続けているのは数社で、他は

ブルズ木材会会員 (順不同)

社名	所在地	メイン商材
松原産業(株)	北海道夕張郡栗山町	フローアー
(株)ヨシダ	北海道苫小牧市	栈木
(株)小倉工務店	北海道函館市	社寺建築、2×4住宅
駒井木材(株)	青森県青森市	羽目・縁甲
(有)マルヒ製材	岩手県久慈市	箱用材・建築用材
(有)高吟製材所	岩手県岩手郡葛巻町	大断面
升川製材(株)	山形県酒田市	建築用材(乾燥)
高広木材(株)	東京都江東区	木サイディング
(株)銘林	東京都江東区	銘木
池田木材(株)	長野県木曽郡上松町	社寺用建築用材
影山木材(株)	静岡県静岡市	柱・土台・大引
キクカワエンタープライズ(株)	三重県伊勢市	木材加工機

社名	所在地	メイン商材
佐藤木材(株)	奈良県天理市	社寺用建築用材
(株)山長商店	和歌山県田辺市	正角・平角
(株)徳田銘木	奈良県吉野郡黒滝村	銘木
牧野木材工業(株)	岡山県真庭市	柱・土台・大引
山下木材(株)	岡山県真庭市	柱・土台・大引
(株)瓜守材木店	愛媛県新居浜市	パレット用材
(株)小城六右衛門商店	広島県大竹市	柱・土台・大引
(株)平川木材工業	福岡県うきは市	羽目板・フローアー
(有)カネサダ横尾木工所	大分県日田市	羽目板・フローアー
瀬戸製材(株)	大分県日田市	柱・土台・大引・小引
(株)ネクスト	大分県日田市	箱用材・建築用材
肥後木材(株)	熊本県東区	小割、羽柄

製造元から購入し販売している模様です。
徳田社長との面談のなかで、「製品のダムの役割をしたい」と言われていました。
吉野丸太を守るには製品の安定供給をしなければマーケットから離れてしまうし、同業他社と競争する場所では競争し、吉野を守る事では協力しなければならない。
在庫は杉磨き丸太、杉絞り丸太（人造・天然）、桧磨き丸太、桧出節丸太、桧鑄丸太杉面皮柱、海布丸太、杉皮（天井材や壁面の意匠に使用）香節丸太、椿丸太、榎変木上記の他、多数あります。(唐木以外がメインですが、徳田さんのネットワークにて他の銘木屋で無い時など相談して頂ければ対応して下さると思います。唐木＝黒丹、紫檀、花林、等)

また、板材の在庫も豊富にあり、杉や桧など多数を栈組しています。(豊富に有ります)
以上が徳田銘木の銘木屋としての顔で、もう一つの顔が素材提案となります。
以前より、展示会の他に IFFT、JAPANSHOP、100 % DESIGN 東京 などの博覧会にも積極的に参加し、空間演出を担う素材提案を積極的に行っています。
住宅～商業施設まで様々なデザイナーや設計が訪れています。ホームページを一度みて頂ければ色々な展開を行っている事が伝わると思います。天然の空目は同じ色や目を見せない面白さがデザイナーを魅了しています。



丸太倉庫



杉太鼓落とし



総空目



ジャパン建材
西日本グループ
中部営業部
岐阜営業所



所長 白川 正一

平素はお得意様をはじめ関係各位の皆様には格別なご高配を賜りまして誠に有難う御座います。

岐阜県は心を癒す豊かな自然に恵まれた県であり国土の中央に位置します。北部は 3,000 メートル級の山々が連なる飛騨地域、南部は濃尾平野に木曽川、揖斐川そして日本三大清流の長良川が流れる美濃地域となっております。

観光地としては世界文化遺産の白川郷をはじめ飛騨高山、下呂温泉、郡上八幡等名所が幾つもあり観光シーズンには日本のみならず世界各国から大勢の観光客で賑わっております。

我々が携わっているこの建築業界とも結びつきは強く森林面積は国内第 5 位、県土に対する森林率は 79.1 % で高知県に



世界文化遺産「白川郷」

次いで第 2 位の割合となっております。よって近くの山で採れた木材を加工する製材業は盛んで良い産地であり良い生産地でもあると自負しております。また古くから物づくりが盛んで中心的な産業となっており、繊維、陶磁器、家具、木工、刃物、紙など特色のある地場産業があります。中でも包丁、ナイフ、はさみ等の刃物と紙を使用して作る提灯の出荷量は全国 1 位を誇っています。

当営業所が所在する岐阜市は岐阜県の南部に位置しており名古屋まで電車で 20 分、大阪まで 1 時間 20 分、東京まで 2 時間と結構便利な所です。7 月 26 (土) と 8 月 2 日 (土) には鶴飼が行われる事で良く知られる長良川を舞台に東海エリア最大級の花火大会 (各回共 3 万発) が開催されますので是非お越しになって下さい。会場周辺の通称川原町は昔ながらの家屋が連なるレトロなスポットで散策するのも風流がありお勧めです。

岐阜営業所は在庫品目を増やし物流でも喜んで頂けるよう推進して行くと共に JK サポートセンターと連携しゼロエネ住宅のサポート、改正省エネ法の御案内、国策情報の御提供とその商材の御提案をしてお客様のお役に立って行きたいと考えておりますので今後共どうぞよろしくお願い致します。



ジャパン建材 合板部
部長 畑野 昌俊

新設住宅着工戸数

4 月の新設住宅着工戸数は 75,286 戸 (前年同月比 96.7 %) となり、前年同月比で 2 カ月連続の減少となった。季節調整済年率換算値では 90.6 万戸。持家は 23,799 戸 (同比 83.9 %) で 3 カ月連続の減少、貸家は 31,177 戸 (同比 112.0 %) と好調で 14 カ月連続増加、分譲は 19,710 戸 (同比 92.2 %) と 3 カ月連続の減少となった。

分譲の内訳はマンションで 8,902 戸 (同比 83.1 %) と 3 カ月連続で減少し、戸建は 10,737 戸 (同比 101.7 %) と 4 カ月ぶりに増加へ転じた。木造住宅は 40,035 戸 (同比 91.5 %) で木造住宅比率は 53.2 % となった。

地域別では首都圏 (同比 90.9 %)、その他地域 (同比 94.9 %) が減少したが、中部圏 (同比 100.1 %)、近畿圏 (同比 116.9 %) では増加となった。今年 3 月から着工数は前年同月比で減少となったが、3 ~ 4 月合計で着工数は前年比 96.9 %、木造住宅は 92.2 % であり、肌で感じている程、着工数は落ち込んでいない。

大方の予想での年間 90 万戸近くの着工数を考えると、昨年同様とはいかないまでも好況感を感じ始めていた一昨年と同水準以上になると考えられ、今後を悲観することは全くないと思われる。

国内合板

4 月の国内合板生産量は 25.3 万 m³ (前年同月比 107.4 %) と発表された。そのうち針葉樹合板の生産量は 23.6 万 m³ (同比 107.4 %) で過去 2 番目に多い生産量となった。針葉樹合板出荷量は 21.8 万 m³ (同比 98.7 %) となり、針葉樹合板在庫量は 11.5 万 m³ と前月から 1.8 万 m³ 増加となった。5 月末時点もメーカー在庫量は増加となったが適正在庫水準まではまだまだ達しておらず、需要が増加してくると 1 ~ 2 カ月で納期遅れが出てくるレベルであることは認識しておいて頂きたい。

7 月以降、需要の増加と共に、荷動きも活発になってくると思われ、現状漂っている停滞感は解消されると見込まれる。

輸入合板

輸入合板の 4 月の入荷量は 33.5 万 m³ と発表された。マレーシア・中国・ベトナムからの入荷が前月から大きく増加した。4 ~ 6 月の輸入合板の荷動きが予想より下回ったことで港頭在庫が増加し、アイテムによっては在庫調整のため小安い価格が聞かれる状況となったが、現地価格が全く下がっていないことを考慮すると一時的な動きと思われる。7 月以降、国内合板同様に荷動きが出てくると値戻しの動きが出てくることは間違いないと思われる。

JK お客様
センター

お聞かせ下さい。お客様の声！
フリーダイヤル 0120 (563) 568 受付時間：平日 8：30 ~ 17：20
土曜日・日曜日・祝日・年末年始・夏季休暇は、受付を休ませていただきます。

企画
発行

ジャパン建材株式会社 JK 情報センター

〒136-8405 東京都江東区新木場 1-7-22
TEL:03-5534-3711 (代) FAX:03-5534-3855 (代)
URL:http://www.jkenzai.co.jp